

FU プラグイン

フィールド自動入力プラグイン ご利用手引書

第1版



Powered by kintone



キャップクラウド株式会社

クラウドインテグレーション事業部

リリース日	版情報	製品Ver.情報
2026/04/24	第1版	v1.0.0

1. プラグイン概要	… P4～5
2. プラグイン設定方法	… P6～9
3. プラグイン設定運用環境反映	… P10
4. 設定内容のインポートとエクスポート	… P11
5. 使用上の注意	… P12～15

指定したフィールドに値を自動で入力するプラグインです。
入力する値だけでなく、入力を実行する条件、タイミングを細かく設定できます。

〈操作イメージ〉

▼プラグイン適用アプリ レコード編集画面

キャンセル
保存

■ 請求先情報

請求担当者名	請求担当者TEL	請求担当者メールアドレス
<input type="text" value="傘雲 花子"/>	<input type="text" value="03-0000-0000"/>	<input type="text" value="demo@demo.com"/>

■ 契約情報

契約体系 *	更新案内
<input type="radio"/> 買い切り <input checked="" type="radio"/> サブスク	<input type="text"/>

【参考】自動入力するタイミングについて(P5参照)
レコードを保存したときだけでなく、
編集画面を表示したときや、追加画面を表示したときも指定できます。

▼プラグイン適用アプリ レコード詳細画面

■ 請求先情報

請求担当者名	請求担当者TEL	請求担当者メールアドレス
<input type="text" value="傘雲 花子"/>	<input type="text" value="03-0000-0000"/>	<input type="text" value="demo@demo.com"/>

■ 契約情報

契約体系	更新案内
<input type="text" value="サブスク"/>	<input type="text" value="対象"/>

レコードを保存したタイミングで指定したフィールドに値が自動で入力されます。

【参考】自動入力するタイミングについて（計6つのタイミングから複数選択可）

▼[追加画面]を表示したとき／保存するとき

▼[レコードの再利用画面]を表示したとき

▼[編集画面]を表示したとき／保存するとき

▼[レコード一覧編集画面]を保存するとき

請求担当者名	請求担当者TEL	請求担当者メールアドレス	契約体系	更新案内	契約書ファイル
傘雲 花子	03-0000-0000	demo@demo.com	<input type="radio"/> 買い切り <input checked="" type="radio"/> サブスク		

▼[編集画面]を保存するとき・[追加画面]を保存するとき
P4参照

・プラグインを追加したアプリのプラグイン設定画面で設定

プラグインインストール後の設定方法を記載しております。
プラグインのインストール方法はご不明な場合には、下記をご参照ください。
https://jp.cybozu.help/k/ja/id/0408.html#add_plugin_plugin_10

<STEP1>アプリの一覧画面からプラグイン設定画面を開きます。



<STEP2>「追加する」をクリックします。



<STEP3>「フィールド自動入力プラグイン」にチェックを入れ、画面右下の「追加」をクリックします。



<STEP4>設定「⚙️」マークをクリックします。



<STEP5>プラグインの設定画面が表示されます。



- ・ライセンスキーの設定
- ・タブ名の設定

<STEP6>基本設定を行います。

ライセンスキー

VPE-4874-932y

ライセンスキーを入力します。
※ライセンスキーは別途ご案内します

タブを複製します。

タブを削除します。



自動入力するパターンを複数設定する場合は
こちらをクリックしてタブを追加します。

基本設定

タブ名

更新対象フィールド入力

タブ名を入力します。

レコード詳細画面上には表示されないため、設定内容を識別する名称としてご利用ください。

- ・自動入力するタイミングの設定
- ・自動入力するフィールド、値の設定

<STEP7>入力値の設定を行います。

入力値の設定

自動入力するタイミング *

- [追加画面]を表示したとき
- [レコードの再利用画面]を表示したとき
- [編集画面]を表示したとき
- [追加画面]を保存するとき
- [編集画面]を保存するとき
- [レコード一覧編集画面]を保存するとき

自動入力を実行するタイミングを選択します。(複数選択可)
【参考】自動入力するタイミングについて(P5参照)

自動入力するフィールドをプルダウンから選択します。
フィールド名を直接入力して検索することもできます。

自動入力するフィールド

更新案内

自動入力する値

対象

フィールドを削除する場合は
-ボタンで設定欄を削除します。

ステータス

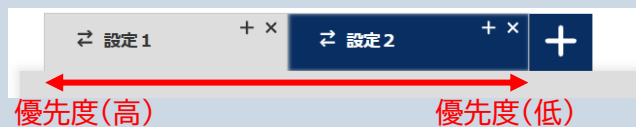
自動入力する値を入力(選択)します。



複数のフィールドを設定する場合は
+ボタンで設定欄を追加します。

-
- 未成約
- 成約

【ご注意】自動入力するフィールドが重複して指定されている場合について
複数の設定タブで自動入力するフィールドが重複して指定されている場合は
より左側にあるタブの設定内容が優先して反映されます。



・自動入力実行条件の設定

<STEP8>自動入力実行条件を設定します。(任意)

自動入力実行条件の設定

【参考】自動入力実行条件について
設定した条件を満たしているレコードのみ、指定したタイミングで自動入力が実行されます。

フィールド自動入力実行条件 ?

有効

自動入力を実行する条件を設定する場合のみ、「有効」にチェックをつけます。

自動入力を実行する条件を指定します。

契約体系

次のいずれかを含む

買い切り
✓ サブスク

条件を削除する場合は
-ボタンで設定欄を削除します。

条件に利用するフィールドを選択します。
フィールド名を直接入力して検索することもできます。

すべての条件を満たす いずれかの条件を満たす

複数の条件を設定する場合は+ボタンで設定欄を追加し、
[すべての条件を満たす]もしくは[いずれかの条件を満たす]を選択します。

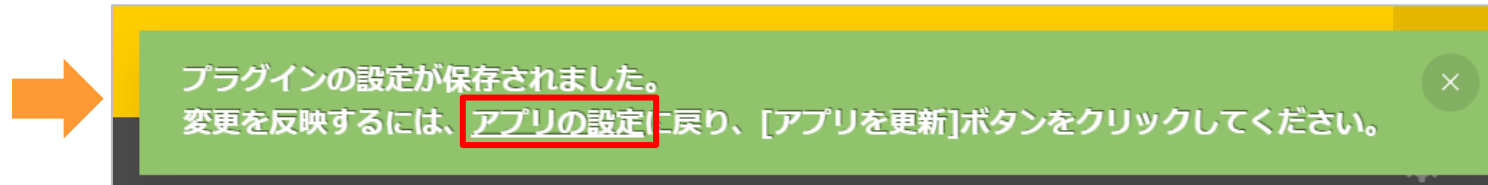
【ご注意】テーブル内のフィールドを条件に設定した場合について
テーブル内に条件を満たす行が1つでも存在するレコードでは、自動入力が実行されます。

プラグイン設定は設定画面で設定内容を保存した後、アプリ設定画面で「アプリを更新」を押す事で運用環境に設定内容が反映します。

<STEP1> プラグイン設定画面で「保存」をクリックします。



<STEP2> 表示されたダイアログの「アプリの設定」をクリックします。



<STEP3> 「アプリを更新」をクリックします。



設定内容のインポートとエクスポート

プラグイン設定内容をJSON形式ファイルでエクスポートできます。また、JSON形式ファイルをインポートすることで設定内容を読み込み可能です。別アプリにプラグイン設定内容を反映させる場合に利用します。

▼設定のエクスポート

データ移行

参照

インポート

エクスポート

「エクスポート」をクリックします。



JSONファイルがエクスポートされます。

▼設定のインポート

データ移行

プラグイン設定データ.json

参照

JSONファイルをアップロードし、「インポート」をクリックします。

インポート

エクスポート



更新対象フィールド入力 + ×

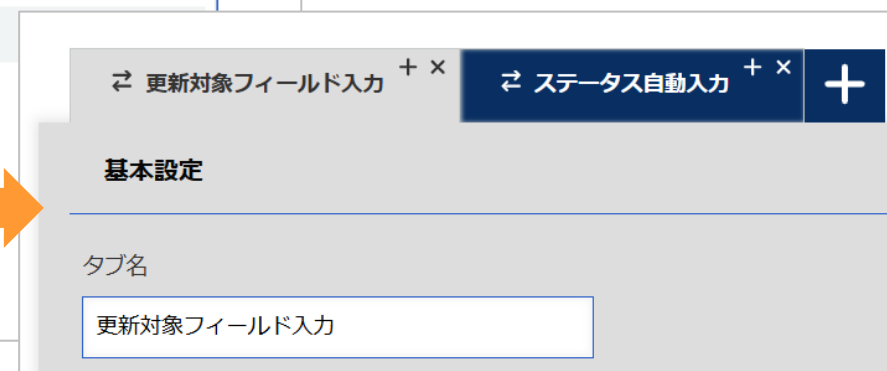
ステータス自動入力 + ×

+

基本設定

タブ名

更新対象フィールド入力



JSONファイル内の設定内容が追加されます。

【ご注意】

インポート時、設定内容は上書きされます。
設定済みの内容が削除されますのでご注意ください。

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

利用できるkintone のフィールドは以下になります。

フィールド種別	自動入力するフィールド※1	実行条件に利用できる	フィールド種別	自動入力するフィールド※1	実行条件に利用できる
レコード番号	×	○※5	グループ選択	○	○
作成者	×	○※5	日付	○	○
作成日時	×	○※5	時刻	○	○
更新者	×	○※5	日時	○	○
更新日時	×	○※5	リンク	○	○
文字列(1行)	○※2	○	添付ファイル	×	○
文字列(複数行)	○	○	ルックアップ	○	○※4
リッチエディター	×	○	テーブル	○※3	○
数値	○	○	関連レコード一覧	×	×
計算	×	○※4	カテゴリー	×	×
チェックボックス	○	○	ステータス	×	○※5
ラジオボタン	○	○	作業者	×	○※5
複数選択	○	○	ラベル	×	×
ドロップダウン	○	○	スペース	×	×
ユーザー選択	○	○	罫線	×	×
組織選択	○	○	グループ	×	×

※1 ルックアップで引用されるフィールドは設定不可

※2 自動計算の文字列は設定不可

※3 通常のフィールドタイプと同様

※4 値の変更イベントが発生しないため、フィールド値を変更して条件に一致しても
閲覧・編集不可 は適用されません

※5 下記イベントではフィールドの値が取得できないため条件に使用した場合は対象外となります
 ・レコード追加画面を表示した後(app.record.create.show)
 ・フィールドの値を変更したとき(app.record.create.change.フィールドコード)
 ・保存するとき(app.record.create.submit)

・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■使用環境の制限

環境	対応	制限事項
モバイル	×	
ゲストスペース	○	
ゲストユーザー	△	プラグイン設定画面は利用不可
IPアドレス制限環境	○	cybozu.comが使用するIPアドレスを許可している場合は使用可 ※
セキュアアクセスオプション	○	

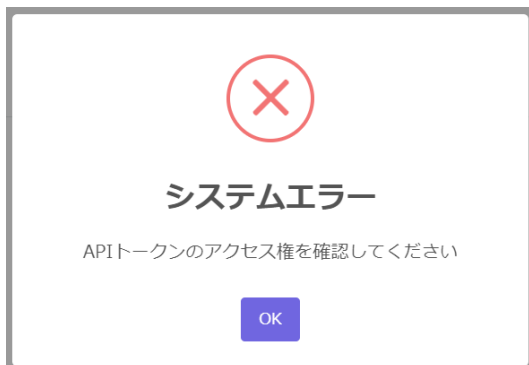
※IPアドレス制限環境での使用について

IPアドレス制限を設定しているkintone環境では、プラグインが正しく動作せず、エラーが発生する可能性があります。cybozu.comが使用するIPアドレスを許可することでアクセス可能となります。

▼cybozu.comヘルプ「cybozu.comが使用するドメインとIPアドレス」

https://jp.cybozu.help/general/ja/admin/outbound_ipaddress.html

▼エラー画面 イメージ



▼IPアドレス制限 設定画面



・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■複数タブの設定と優先順位

- ・複数の設定タブで自動入力するフィールドが重複して指定されていると、プラグイン設定画面の保存ボタンクリック時に確認画面が表示されます。このまま保存してプラグインを利用すると、より左側にあるタブの設定内容が優先して反映されるためご注意ください。
- ・同じタブ内で、同じフィールドに対して複数の設定はできません。プラグイン保存時にエラーとなります。

■日付・日時フィールドの指定に関する注意

- ・日付・日時フィールドで、存在しない日付を指定した場合は自動入力は行われません。
例:「今月の31日」を指定したが、31日が存在しない月の場合
この場合、処理は実行されません。

■テーブル情報が存在しないレコードの制限

- ・以下のケースではテーブル情報が存在しないため、テーブルにおいて自動入力処理がされませんのでご注意ください。
 - CSV 読み込みでテーブル情報を設定せずに作成したレコード
 - APIでテーブル情報を設定せずに作成したレコード
 - 既存レコードに後からテーブルフィールドを追加した場合

■自動入力実行条件の動作仕様と注意点

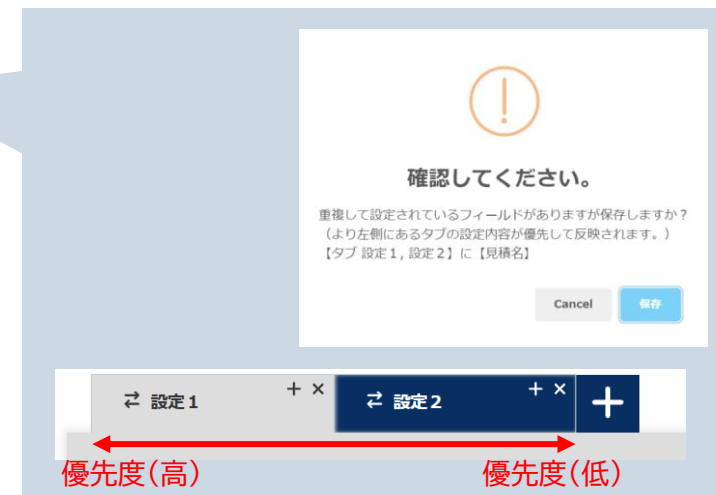
1.条件一致時の動作

- ・条件に一致すると、自動入力処理されます。
- ・フィールドの値を変更して条件に一致しても、自動入力処理は実行されません。

2.条件フィールドの削除・変更

- ・条件に使用しているフィールドを削除、またはフィールドコードを変更すると、フィールド情報が取得できず、条件判定が行えなくなり対象外となります。

(次ページへ続く…)



・本プラグインの使用に際しては、以下のような制限事項があります。あらかじめ、これらの点に注意してください。

■自動入力実行条件の動作仕様と注意点

(・・・前ページからの続き)

3.条件判定が行えないフィールドと対象外イベント

以下のフィールドは、レコード追加画面で値が取得できないため、条件に使用した場合は対象外となります。

・対象外のフィールド

レコード番号、作成者、作成日時、更新者、更新日時、ステータス、作業者

・対象外のイベント

-レコード追加画面を表示した後(app.record.create.show)

-フィールドの値を変更したとき(app.record.create.change.フィールドコード)

-保存するとき(app.record.create.submit)

4.テーブル情報が取得できないレコード

以下のレコードはテーブル情報が存在しないため、条件判定が行えず対象外となります。

-CSV読み込みでテーブル情報を設定せずに作成したレコード

-APIでテーブル情報を設定せずに作成したレコード

-既存レコードに後からテーブルフィールドを追加した場合

5.テーブルを条件に使用した場合

テーブル内に条件を満たす行が1つでも存在すると、自動入力が実行されます。



<製品に関するお問合せはこちらまで>

キャップクラウド株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿3-5-6 キュープラザ新宿三丁目

担当: Focus U(CI事業) サポート担当

メール: support@focus-u.jp 電話: 03-6824-1007

受付時間: 平日9:30~12:00/13:00~17:30(土日・祝日、当社指定休日を除く)